



豪壮! 手筒花火 PHOTO by S.YAMAOKA

#### 国内展示会

FOOMA JAPAN 2007  
2007 NEW環境展



#### 海外展示会

PROPAK ASIA  
TOTAL 2007展



#### 製品特集

##### トラックスケール

高感度X線異物検査装置(XA2412WR)

連包用(連包/単包兼用)チェッカ(CSH10LR)

完全防水形デジタル式上皿自動はかり

UDS - 3V / 5V - WPシリーズ

デジタル体重計 DP - 7110PW



#### 新役員紹介

FOOMA JAPAN 2007( 国際食品工業展 )が社団法人日本食品機械工業会の主催で6月5日～6月8日の4日間、東京国際展示場( 東京ビッグサイト )にて開催されました。今回のFOOMA展は「食とキカイの玉手箱」をテーマに610社が出品し、国内外から113,354名( 主催者発表 )の来場がありました。



毎年開催されるこのFOOMA展は出品希望社が多く、来年開催時は現状の東ホールの6ホールでは満杯のため、西ホールも会場として使用予定と聞いております。



**Yamato**は、東3ホール3S-01に昨年と同様の20小間のスペースを構え、「革新的計量技術による包装品質の向上」をテーマとして最新モデルの組合せはかり「データウェイ F1フロンティア」を主軸とした高速計量包装箱詰めの一連のシステム展示を行いました。また今回は国内における初めての取り組みとして、F1フロンティアの4モデル

に対して、その優位性を強調すべく、各モデル毎に設けられたスクリーンで包装機への商品の余裕のある排出状態映像を見ていただきました。

**Yamato** F1フロンティアの基本コンセプトを多数の方に理解いただけたと自負しております。



展示方法は、コンパクトタイプ最高能力160rpmモデルの計量機と川島製作所製の新形縦ピロ包装機を連動させ「グミ50g」を110rpmでもシール不良を起こさない計量機であることを実証する実演を行いました。後段のチェッカ、ケースパッカーとも連動した箱詰め的高速実演も見ていただき、多くのお客様から高い評価を頂戴しました。

その他にも、卓上データウェイの実演と普通はかり生産管理システム、そして新形X線異物検査機を出品いたしました。

他社へのデータウェイの出品として、川島製作所・古川製作所・東京自動機製作所殿ブースへも出品いたしました。

「高速運転でもシール不良を半減させ、計量包装工程における生産性の向上に大きく貢献する」ことを、お客様に自信をもってアピールできましたことは私どもの誇りです。



**Yamato** F1フロンティア・シリーズはこれからも、ユーザー・包装機メーカーに喜ばれる計量機として、より以上の信頼を得続けるためにこれからも進化してゆきます。

FOOMA展のフォロー活動を通じて、ビジネス拡大ができ、今以上にお客様の熱い期待に応えられますよう、日々努力してまいります。

## 2007 NEW環境展 東京

2005年、2006年に引き続き、5月22日～5月25日の4日間、東京ビックサイトで開催されました2007 NEW環境展(東京)に今年も出展いたしました。

出展のたびに進化する次世代形トラックスケール「お手軽くん」ですが、今回はETCシステムとの連動による無停止計量、無操作計量のデモンストレーションを見ていただきました。

初めは他メーカーと同じ普通のトラックスケールだと思い、弊社ブースに立ち寄るそぶりを見せなかった方々も、マイクで「ETCシステムと連動したトラックスケール…」とアナウンスすると、「えっ!」という驚きの表情をされた後、説明を求められる方が多くいらっしゃいました。さらに一通り説明させていただいた後に感想をお聞きしたところ、ETCシステムとトラックスケールを連動させることができる弊社の技術力や先進性に感心しきりでした。また、ETCシステムと連動させればオペレータが不要となり、かつ誤操作も無くなるため、具体的な引き合いもいただくことができました。

この展示会で頂戴しましたご意見や情報を今後の製品開発に役立て、皆様方のご期待に応えられるよう努力してまいります。



## 海外展示会

### PROPAK ASIA 2007

2007年6月13日～16日まで、タイ(バンコク)のBangkok International Trade & Exhibition Center (BITEC)にてPropak Asia 2007が開催されました。4日間の会期中に約25,000名の来場者があり、大和製衡のタイ代理店であるBetter Packにも数多くの来客がありました。



今回のPropak Asia 2007では、“組合せはかり+包装機”として [ADW-F314SV+FW7700HS(フジキカイ)、ADW-514AH+FW77(フジキカイ)、ADW-510A+ロータリー式包装機(Better Pack)]、“オートチェッカ”CSH22L-AOを出展し、各計量包装システムには架台・バケットコンベアを準備して実際にサンプルを流し、商品の噛み込みの少なさ・計量スピードをお客様にアピールしました。

特に、ADW-F314SVに関しては計量機と包装機の間設置されるホッパーを透明な素材のものにし、ハイスピードにも係わらずProduct Windowがいかにか大きいかを十分に理解していただくよう努めました。

アジアの展示会で、大和製衡代理店が3台の計量機に包装機・架台・バケットコンベア付きで展示することは珍しく、Better Pack殿がYamatoの計量機を全面に出してアピールしてくださっていることを窺い知ることができました。



2007年5月15日～5月18日の4日間、イギリス・バーミンガム空港に隣接するナショナル・エキシビジョン・センター(NEC)において「TOTAL 2007」が開催されました。

この展示会は、3年に1度、PPMA (Processing Equipment & Packaging Machinery Association) が主催するイギリス最大規模の加工・包装機械展の一つで、今回は30ヶ国から約850社の出品を得て開催されました。展示会場が、バーミンガム空港からモノレールで2駅という非常に便利な立地であったこともあり、多くの来客がありました。

**Yamato** からは、現地法人である Yamato Scale Dataweigh [U.K.] Ltd. の協力により自社ブースを構え、データウェイ F1フロンティアシリーズを始めとした商品展示を行いました。

今回の展示では、フロンティアシリーズの実演展示だけでなく、新しい取り組みである「写真と動画のコラボレーションによるイメージ展示」や、「Info pod」と呼ばれる情報端末を設置することで、当社製品の革新的コンセプト、さらにはお客様にもたやす環境・コスト面でのこれまでにないメリットを多くの来場者にご理解いただくことができました。



展示会を通じて、**Yamato**ブランドが担う社会への使命を新ためて確認すると共に、今後ますます拡大していく世界経済の発展に対し、計量という観点から貢献していけるよう取り組んでまいりたいと強く感じることができました。

2005年の発売開始以降、皆様にご好評いただいている“次世代形トラックスケール「お手軽くん」”ですが、発売開始後もオプション機器の充実に力を注いでまいりました。その結果として誕生した「RFIDカードリーダー」と「ETCシステム」についてご紹介させていただきます。

1.RFIDカードリーダー

カードリーダーについては、かつてはパンチカード、昨今ではICカードやバーコード等が主流ですが、これらには長所・短所がありました。

	長 所	短 所
パンチカード	カードが丈夫	データの書き換えができない 機械式のため、故障頻度が高い
ICカード	データの書き換え可能	リーダーに開口部があるため、 定期的な清掃が必要
バーコード	データの書き換え可能	読み取りに指向性がある。

しかしながら、RFIDカードリーダーはJRで使用されている「Suica」や「ICOCA」と同種のものであり、従来のカードと比較すると

- データの書き換えが可能
  - また、リーダーとライターが同一
  - 開口部が無く、清掃いらず
  - 非接触のため、故障知らず
  - 読み取りに指向性がない
  - カードが丈夫
- 等、従来のカードの長所のみを集めたものとなっております。

2.ETCシステム

皆様もご存じのように、ETCシステムについては2001年の利用開始よりシステム搭載車両ならびに利用率ともに飛躍的に伸びており、2007年5月の時点で搭載車両は1700万台を越え、利用率も70%に達するところまで来ております。また、昨今では高速道路だけでなく民間においても、有名自動車メーカーのお客様サービスの向上や無人駐車場の料金徴収システムとしても利用されております。

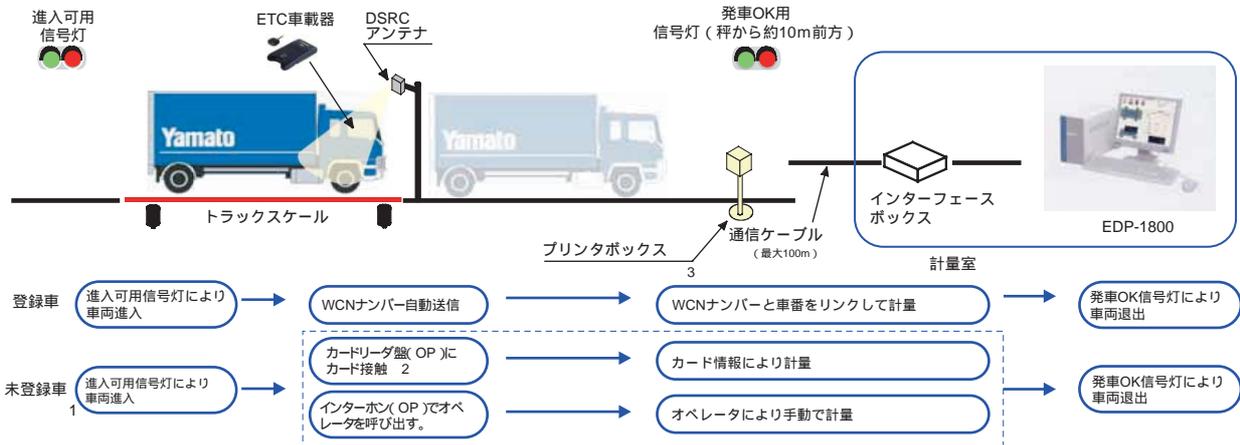
このような状況の中、大和製衡でもETCシステムに着目し、このたびトラックスケールと連動させることができるようになりました。

システムといたしましては、ETC車載器にはそれぞれ固有の番号(WRC)があらかじめ入力されており、これをETCアンテナで読み取り、車番として活用するものです。

ETCシステムの場合、従来のカードリーダーと比較して、

- ・一般に普及しているETC車載器を流用するため、カードの購入、作成等が一切不要
  - ・トラックスケールに載るだけで計量可能(無操作計量)
- 等のメリットがあり、今後はカードリーダーに代わるシステムとして販売してまいります。

概要説明(無停止計測)



上記システム構成は、イメージ図であり実際のものとは異なります

OP:オプション装置が必要です(車向の運転席より操作可能です) 1:未登録車の場合、オプション装置が必要となります 2:カードは入門時に受付でカードを発行します 3:印字用紙は、出門までに発行します

# 高感度X線異物検査装置・連包用チェッカ

## 高感度X線異物検査装置 XA2412WR

「XA2412WR」型X線異物検査装置は、新開発シームレスX線ラインセンサと新画像処理ユニットにより金属異物検出だけでなく、樹脂・骨などの異物検出能力が向上しました。

### 特長

SUS球 0.18mmの高感度異物検出  
S/N比の向上により骨・樹脂も高感度検出  
検出に最適なX線透視画像のコントラストや画質を自動調整  
マスキング機能の充実により脱酸素剤入り食品・クリップ留め食品などの検査が可能  
欠品検査機能の充実により製品の割れ欠け、抜け、空洞などの検査が可能  
品質管理に役立つデータ保存機能(設定:100件、検査結果:100件、NG画像:2000画面)  
漏洩を防止する三重ノレン構造など信頼できる安全設計  
片持ちオープン構造のコンベヤの採用により清掃性向上



## 連包用(連包/単包兼用)チェッカ CSH10LR

「CSH10LR」型オートチェッカは品物長750mmまでの連包菓子、長もの商品を高精度(最高精度:±0.3g)で計量します。また、品種切り替えにて単包も高能力(最高能力:330個/分)、高精度(最高精度:±0.2g)で計量できる兼用タイプです。

### 特長

長、短2台の計量コンベヤを採用  
HACCP・GMP対応のステンレス製パイプフレーム構造を採用  
コンパクトな指示計は、使い勝手に応じ自由な配置換えが可能  
簡単メンテナンス(コンベヤワンタッチ脱着)・簡単操作(タッチパネル)  
日・英・中表示標準装備ならびにトランスマルチタップの世界標準機  
速度の可変範囲が広いDCモータを採用(速度変更は指示計設定にて可能)  
イーサネットなどネットワーク使用にも対応  
安心してご使用いただける自己診断



原材料費が高騰し、食の安全が求められる現在、特に食品業界においては生産管理・衛生管理面での改善が急務となっています。UDS-3V/5V-WPシリーズは、そのような課題に直面しているお客様に「使いやすさ」と「洗いやすさ」、さらには「作業効率の改善(歩留まりの改善)」をご提案する商品です。オールステンレスボディで、丸ごと洗える防水性・洗浄性を備え、マルチファンクション機能・ワイヤレス通信機能(UDS-5V-WPシリーズのオプション)といった計量作業効率の改善に役立つ画期的な機能も搭載しています。

## 特長

業界初、IP68の防水・防塵設計

3データ表示・3色LED表示による判定

計数機能搭載

1/6000の高精度(UDS-3VN-WP、UDS-5VN-WP)

振動除去機能搭載

作業環境に応じて振動除去のレベルを3段階に切り替えることができます

自動風袋引き機能

定量計量時、風袋を計量皿に載せるだけで自動的に風袋引きができます

(UDS-3VN-WP、UDS-5VN-WP)

選べる2WAY電源(ACアダプタ オプション品)

ACアダプタ使用時は、非防水になります

マルチファンクション機能

・定量計量機能 ・チェック機能 ・ランク選別機能 ・計数機能

ワイヤレス通信機能搭載(UDS-5V-WPシリーズ オプション)

無線通信(Bluetooth™)を用いたワイヤレスでの通信が行えます

これにより、PCより複数台のはかりに対する一括設定が行えるだけでなく、PC上で計量作業の数値管理も簡単に行えるようになります



UDS-3V-WPシリーズ



UDS-5V-WPシリーズ



ワイヤレス通信機能



丸洗い可能



チェック機能

## 仕様

品番	UDS-3V-WP-3		UDS-3V-WP-6		UDS-3V-WP-15		UDS-3VN-WP-3	UDS-3VN-WP-6
検定	国家検定合格品						検定外品(取引証明以外用)	
ひょう量	3kg		6kg		15kg		3kg	6kg
目量 (自動切替)	0kg ~ 1.5kg	1g	0kg ~ 3kg	2g	0kg ~ 7.5kg	5g	0.5g	1g
	1.5kg ~ 3kg	2g	3kg ~ 6kg	5g	7.5kg ~ 15kg	10g		
品番	UDS-5V-WP-3		UDS-5V-WP-6		UDS-5V-WP-15		UDS-5VN-WP-3	UDS-5VN-WP-6
検定	国家検定合格品						検定外品(取引証明以外用)	
ひょう量	3kg		6kg		15kg		3kg	6kg
目量 (自動切替)	0kg ~ 1.5kg	1g	0kg ~ 3kg	2g	0kg ~ 7.5kg	5g	0.5g	1g
	1.5kg ~ 3kg	2g	3kg ~ 6kg	5g	7.5kg ~ 15kg	10g		

# デジタル体重計 DP-7110PW

現在、我が国は非常に速いスピードで高齢化社会が進行しており、健康寿命の延伸をテーマに、2000年より「健康日本21」運動への取り組みが進む中、メタボリックシンドロームが注目を集めるようになってきました。

デジタル体重計 DP-7110PWは、体重に加えてBMI<sup>1</sup>(またはローレル指数<sup>2</sup>)ならびに肥満度(BMI表示の場合のみ)も表示でき、学校や企業他の定期検診や各種病院などで幅広くご使用いただけます。

注記) 1: BMI(Body Mass Index)は、国際間でも広く通用する体格指数として用いられることが多く、標準体重(理想体重)は、もっとも疾病の少ないBMI=22とされています。BMI=体重(kg)÷身長<sup>2</sup>(m)  
2: ローレル指数は、学童の健康診断などで用いられるもので、この指数が160以上ならば、肥満と判定されます。  
ローレル指数=体重(kg)÷身長<sup>3</sup>(cm)×10<sup>7</sup>

## 特長

BMI、ローレル指数表示機能

入力した身長と測定した体重からBMIまたはローレル指数を計算し、表示します

BMIについては、肥満・普通体重・低体重の判定も同時に表示します

コードレスで計量場所を選びません

単1乾電池4本使用で、連続約1000時間(アルカリ乾電池使用時)の長寿命、

オプションのACアダプタでAC100V電源の使用も可能です

国家検定合格品

体重値は診断書の発行やカルテに記載する際の証明に使用できます

20g単位の正確な体重測定

体重は目量(最小表示)20g単位で量れ、少しの体重変化も正確に測定できます

首振り機能

表示部の横振り・縦振りができ、体重測定時、見やすい角度に調節できます

測定データをプリントアウト

オプションのジャーナルプリンタ(JPS-507)を接続すれば、年月日・時刻・体重・

身長・BMIまたはローレル指数・肥満度(BMI印字の場合)をジャーナル紙に

印字でき、健康記録の管理に役立ちます

USB出力に対応

オプションのUSB出力またはRS232C出力にて、測定したデータをPCなどへ通

信することが可能です



## 仕様

品番	DP-7110PW
検定	国家検定合格品
ひょう量	120kg/150kg(切替式)
目量 (切替式)	20g/50g

目量を決定することにより、ひょう量は自動的に決まります。

## 新役員紹介

このたび取締役役に選任され、新任役員として自動機器副事業部長として海外販売会社を含めた自動機器事業のグローバル事業を担当いたします。自動機器事業は、弊社の成長の牽引役としてグローバルな成長を目指しており、その責任の重さをかみしめるとともに、新たな気持ちで自動機器ビジネスに取り組みたいと考えております。中期経営計画における自動機器事業の目標を見据えた時、組合せはかりデータウェイ F1シリーズというナンバーワン商品を核として、国際的な競争優位性とブランドを確立することなくしてその達成はあり得ません。また、競合他社との優劣を見極めた上、他社を凌駕する商品と販売組織を作り上げることが課題であります。さらに、事業の拡大のためには、組織の強化とその基盤となる人材の高度化が必要不可欠です。取締役としての自己の成長が組織と人の成長につながることを肝に銘じ、全力を尽くす所存でございます。どうぞ宜しく願い申し上げます。



取締役 自動機器事業部副本部長  
兼 海外自動機器営業部長  
渡辺 昇

### 取締役の職務分掌に関するお知らせ

平成19年6月27日に開催されました株主総会後の取締役会におきまして、以下のとおり取締役の職務分掌が決定いたしましたのでお知らせいたします。

#### 取締役一覧

(平成19年6月27日現在)

代表取締役	川西勝三(社長)
専務取締役	大田孝雄(総務部長)
常務取締役	長谷川栄一(営業統括兼普通はかり事業部長)
常務取締役	西出和博(産機事業部長兼経営企画部長兼MS経営責任者)
取締役	樋口浩(技術本部長)
取締役	川西能久(ヤマトコーポレーション社長兼ヤマトスケール(ヨーロッパ)有)代表社員兼ヤマトスケールデータウェイ(UK)株)取締役兼ヤマトテックコーポレーション取締役)
取締役	小笠原和行(自動機器事業部長)
取締役	渡辺昇(自動機器事業部副本部長兼海外自動機器営業部長)

信頼・技術・創造  
**ヤマト 大和製衡株式会社**

URL : <http://www.yamato-scale.co.jp/>

本社営業 〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号  
普通はかり営業課 〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号  
東日本支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号  
中日本支店 〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号  
札幌営業所 〒062-0052 札幌市中央区南二条東1丁目1番地14  
千葉営業所 〒264-0025 千葉県若葉区都賀4丁目8番18号  
九州営業所 〒812-0018 福岡市博多区住吉4丁目3番2号

TEL.078-918-5555  
TEL.078-918-6540  
住友生命浜松町ビル4階 TEL.03-5776-3121  
朝日生命名古屋ビル5階 TEL.052-238-5730  
住友生命札幌中央ビル8階 TEL.011-219-8355  
ショー・エム都賀1階 TEL.043-214-3920  
博多エイトビル1階 TEL.092-471-1921



本カタログは環境に配慮し、植物性大豆油インキを使用しています。



高純度含有100%再生紙を使用しています。

2007年7月発行 07071300 lk